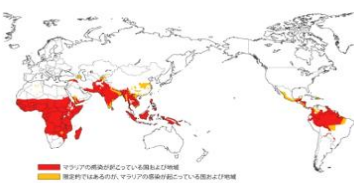


マラウイ通信

渡邊拓人 17-2
行政サービス
ドーワ県立病院

アジア、オセアニア、アフリカおよび中南米の熱帯・亜熱帯地域で流行しています。

マラリアのリスクのある国 (2010年)



WHO International travel and health. Malaria, countries or areas at risk of transmission, 2011をもとに作成 (WHO 世界保健機関)

「マラリア」名前前は聞いたことがあるとは思いますが、日本にはあまり馴染みがない病気で、マラリア原虫を持つ蚊に刺されることで感染する病気です。ここマラウイ全土で一年を通して発生しています。特に一月〜三月に多く発生しており、国内で毎年約三〇〇万人以上の患者が発生すると推測されています。私の勤務するドーワ病院でもこの時期は多くの患者が列を成しています。このマラリアには予防ワクチンがありませんので、刺されない事が重要です。

ので、寝る際の蚊帳など数々の防蚊対策を行うのですが、特に素晴らしいのが某日本の商品「アース押すだけ」です。これは本場にアフリカお役立ち商品です。ワンプッシュすれば蚊を一層してくれます。これがアフリカ中に広まれば多くの命を救ってくれるのではないかと思います。残念ながら一般的に暮らすマラウイ人にはあまり蚊に対する防衛意識が無い事も感染患者を増加させる原因の一つと言えてしまう。また、私たち協力隊員は日頃の防蚊対策と並行してメフロキンという予防薬を週に一度内服しています。実はこのメフロキン賛否両論ありまして禁止されている国もあります。副作用は様々なのですが、特に報告が多いのは悪夢を見るというものです。同期隊員でも副作用にうなされる人も多いうのですが、私はまだ悪夢を見てません。

【病院の破損】

病院の至る所、破損だらけです。



外廊下屋根の転落



廊下の穴ぼこ



難民キャンプにて



首都にて同僚&サッカーチーム

マラウイでは中都市に行けばどこでもこのロゴを目にします。カールズバーグビール。マラウイの中心部や生活に余裕がある方はこのビールを飲んでいますが、(マラウイ人はお酒を飲む人が少ないですが) 1本あたり約100円ですので決して安いとは言えませんが、大人気のビールです。私自身マラウイに来るまでは飲んだことありませんでしたが、コペンハーゲン原産のビールでここマラウイにも工場があります。世界的なビールで日本でも販売されているようです。このビール、私も頻繁に飲んでいますが、飲むときにいろいろと注意が必要です。それは買うビールにより味が違う事です。おそらく管理方法が悪いせいだと思いますが、ひどい時は飲めたもんじゃありません。フタが錆びついている物がほとんどです。日本の様に適切な管理と品質を保ってこそ良いビールが飲めるのだと感じました。マラウイ人はカールズバーグこそ世界一のビールだと信じ今日も飲んでいきます。

4月を迎え日本では新年度が始まりました。マラウイでは、仕事納め・仕事始め・歓送迎会も何もありません。人事異動等も突然行われますので、いつのまにか職員が入れ替わっている事もあります。そのせいか区切りというものが無く、イマイチしくりきません。マラウイに居ると日付感覚が鈍り今日が何月なのか分からなくなる事が多々あります。桜も味かなければ、春の温かさを感じる事もできませんし、「さあ新しい年度だ」と気分が入っている人もいません。日本には正月がある事や、四季がある事があたりまえですが、それは本当に素晴らしい事だと改めて実感しました。先日現地の人に夏を説明しても理解してもらえませんでした。さらには、熊本の熱さを伝えたら、冗談だと思われました。アジアがアフリカより暑くなるなんて無いと思われています。ちなみに今日のドーワの最低気温は15.0℃です。